

胃癌術後炎症反応に関する多施設共同後ろ向き調査研究

(1) 試験の概要

この試験は、2008年1月1日より2010年12月31日の間に、初発で胃がんの根治切除を受けた患者さんのうち、壁深達度MP（筋層浸潤）以深に該当する方を対象に行われます。

胃がん術後の炎症反応を表わすCRP値や、合併症の有無、化学療法の開始時期や期間と、胃がんの予後との関連性について検討します。

この研究により、術後の炎症反応の上昇や合併症の発生が、予後と関連があることが示されれば、その予防が予後改善につながる可能性があり、医学的・社会的に意義が高いと考えています。

なお、この試験の内容については、当院の倫理委員会で審議され、承認されています。

(2) 研究の方法

対象の患者さんのカルテから、年齢・性別・術式・術後経過・合併症・化学療法等の臨床情報を調査し、予後との関係を検討します。データを収集して比較する研究であり、患者さんの診療内容に影響を及ぼすものではありません。

(3) 該当される患者さんに対してのお知らせ

該当される患者さんの診療データを解析するために、大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 消化器外科学に、あなたの情報を提供いたします。その際には、あなたを特定できる情報は記載しません。また、個人を特定できないようにした上で、研究の成果として公表いたします。

患者さんを識別する氏名、住所、生年月日、カルテ番号などが、当院の外部に出されることはありませんが、ご自分のデータをこの試験に使わないで欲しい、というご希望がありましたら担当医師までご連絡ください。

なお、患者さん求めに応じ、研究の計画、方法等について、開示いたします。詳しくは下記事務局までお問い合わせください。

(4) 問合せ先、苦情等の窓口

大阪府済生会千里病院 外科 高山 浩（研究責任医師）
〒565-0826 大阪府吹田市津雲台1丁目1番6号
TEL：06-6871-0121(代) FAX：06-6871-0130

大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座消化器外科学 土岐 祐一郎（研究代表者）
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2-E2
TEL：06-6879-3251 受付時間：9:00～17:00（祝祭土日・年末年始は除く）